

科目区分：共通基礎科目

授業科目名	教養特別講義						学期	曜日	校時
英語名	Special Lecture for Freshman								
担当 教員名	石松隆和 石坂丞二 富塚明	単位数	2単位	必修 選択	必修	前期	水曜日	3校時	
授業のねらい・内容・方法									
<p>学長、副学長および名誉教授による特別講演により、ものの見方・考え方の多様性、課題探求・学問の面白さを知るとともに、「長崎」、「平和」および「海洋と文化」の講義により、学生生活の場である長崎を理解し、平和と自然について理解を深めることによって、学生諸君が探究心と豊かな心を持ち、平和を支え、環境に配慮し、社会に貢献する人材となることを期待する。</p>									
テキスト、教材等									
<p>長崎：特に指定しない。 海洋と文化：特に指定しない。授業中に参考文献をあげる。 平和：特に指定しない。プリントを適宜配付する。</p>									
対象学生	成績評価の方法				教員研究室				
Ee・T22B	<p>長崎：レポート 海洋と文化：小テスト・レポート 平和：毎回の講義のまとめと課題レポート</p>								
授業計画									
授業計画									
第1回	4月13日	特別講演	齋藤 寛	(学 長)					
第2回	4月20日	長 崎	石松 隆和	(工 学)					
第3回	4月27日	長 崎	石松 隆和	(工 学)					
第4回	5月11日	長 崎	石松 隆和	(工 学)					
第5回	5月18日	特別講演	水田 善次郎	(名誉教授)					
第6回	5月25日	特別講演	鶴 大典	(名誉教授)					
第7回	6月 1日	海洋と文化	石坂 丞二	(水 産)					
第8回	6月 8日	海洋と文化	石坂 丞二	(水 産)					
第9回	6月15日	海洋と文化	石坂 丞二	(水 産)					
第10回	6月22日	特別講演	岩永 浩	(名誉教授)					
第11回	6月29日	特別講演	松田 芳郎	(名誉教授)					
第12回	7月 6日	平 和	富塚 明	(環 境)					
第13回	7月13日	平 和	富塚 明	(環 境)					
第14回	7月20日	平 和	富塚 明	(環 境)					
第15回	7月27日	特別講演	福永 博俊	(理 事)					

授業内容

< 長崎 >

長崎市域、特に斜面地域での生活を、そこで暮らす高齢者や障害者に着目し、斜面地であるための困難な状況と、そのような困難に対処するための地域の工夫、ボランティア組織の支援等を紹介し、これからの高齢者社会での生き方を考える。

第1回 長崎市斜面住宅地での高齢者や障害者の生活の現状とそれを支える支援

第2回 高齢者や障害者を通して見える人権・平等・生きがい

第3回 高齢者の生活を支える科学技術

< 海洋と文化 >

「海洋は、大気や陸域との相互作用を通じて地球環境の調和機能を果たしており、人類をはじめ、地球上のすべての生命を維持する上で、不可欠な要素であることを学ぶ、さらに、海洋は、大陸文化の伝来・発展・交流の街道であり、古来より長崎は、その最前線に位置していることも理解する。」

第1回 航海と海洋学の歴史

第2回 海洋の生物とその利用

第3回 海洋環境と地球環境

< 平和 >

イラク戦争、自衛隊の海外派兵、日本国憲法を変えようとする動きなど21世紀にはいつて平和の問題がこれまで以上に問われるようになっている。長崎県は原爆被爆県であると同時に全国有数の米軍・自衛隊基地を抱えている県でもある。核兵器と基地問題に焦点を当てて、長崎県のおかれている現状を考えてみたい。

第1回 長崎原爆被害の実相

第2回 核兵器をめぐる諸問題

第3回 米戦略と長崎県の軍事基地

各講義担当者へ質問等がある際には、それぞれ以下の連絡先を使用してください。

石松 819-2508 ishi@net.nagasaki-u.ac.jp

石坂 819-2804 ishizaka@net.nagasaki-u.ac.jp

富塚 819-2767 tommy@net.nagasaki-u.ac.jp